

# 「2016年 中小企業の冬季賞与」実態調査

## 22%の企業が「昨年より賞与増額予定」と回答。

### 「増額予定」と回答した割合が高い業種は、 「メーカー」「IT・インターネット関連」「サービス関連」。

—人事担当者向け 中途採用支援サイト『エン 人事のミカタ』アンケート—

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営する人事担当者向け中途採用支援サイト『エン 人事のミカタ』（<https://partners.en-japan.com>）上でサイトを利用している従業員数500名以下の企業の人事担当者を対象に「2016年度冬季賞与」についてアンケート調査を行ない、252社から回答を得ました。以下、概要をご報告します。

#### 調査結果 概要

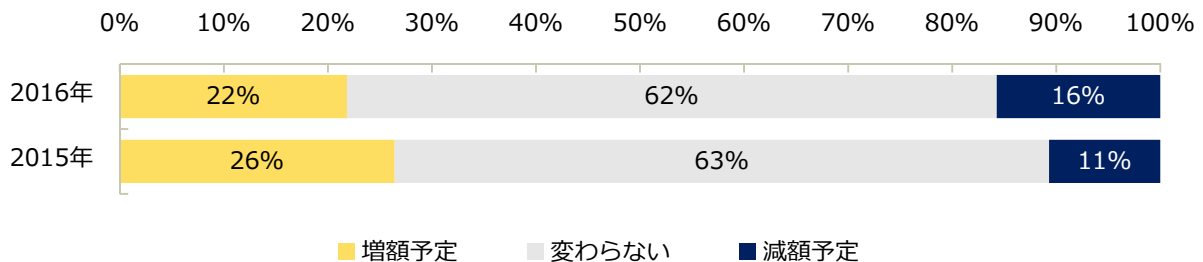
- ★ 22%の企業は、昨年より冬季賞与が増額予定と回答。「増額予定」の回答が多かった業種トップ3は「メーカー」「IT・インターネット関連」「サービス関連」。
- ★ もっとも多かった増額率は「1～3%未満」、増額理由は「業績好調」。
- ★ 景気回復を「実感できていない」と回答した企業が、「実感できている」と回答した企業数を上回る結果に。

#### ■ 調査結果詳細

1：22%の企業は、昨年より冬季賞与が増額予定と回答。「増額予定」の回答が多かった業種トップ3は「メーカー」「IT・インターネット関連」「サービス関連」。

（図1、図2、図3）

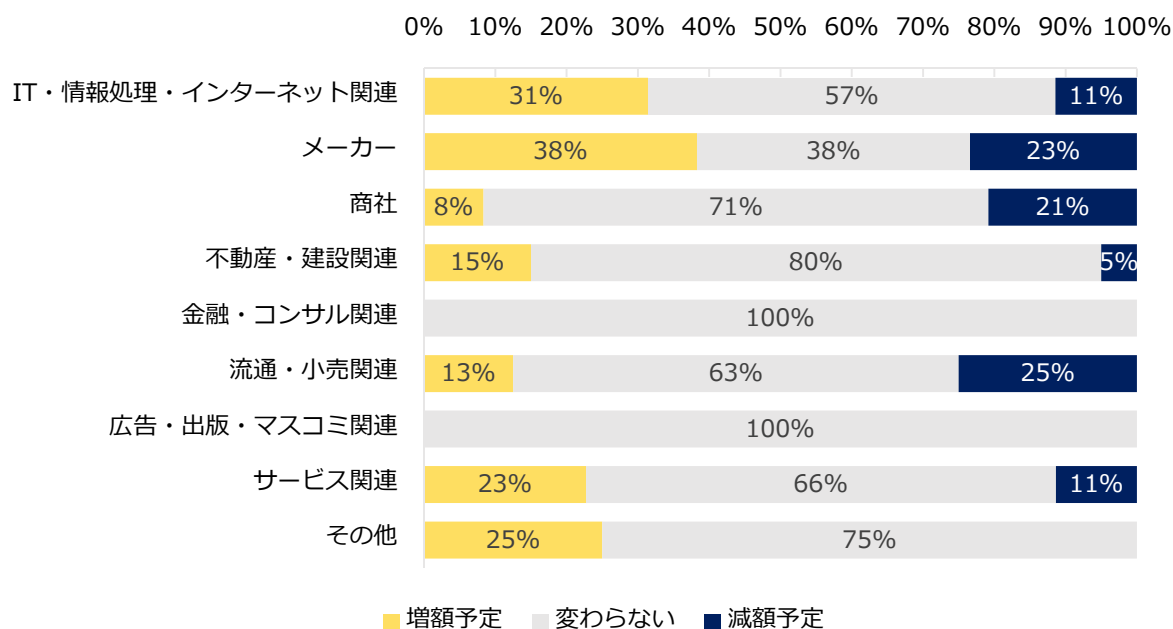
【図1】 昨年の冬季賞与と比較し、支給額に変動はありますか？



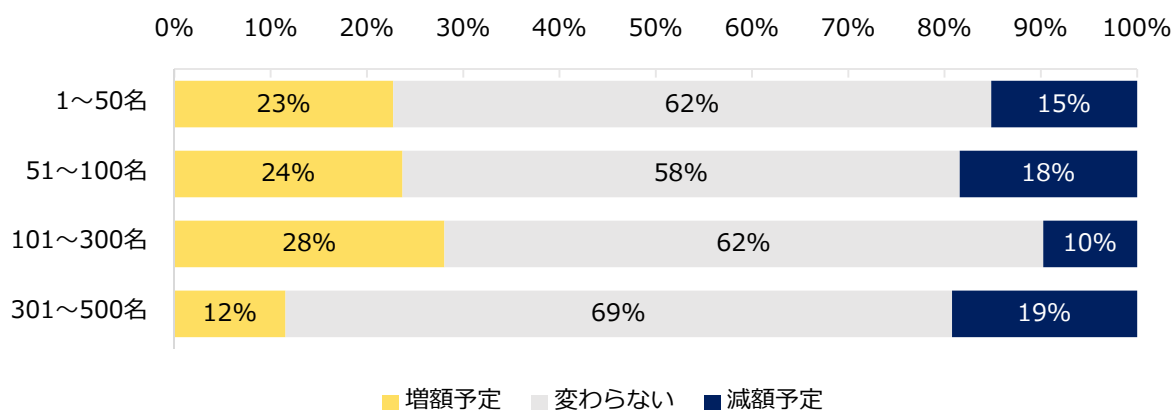
今年、冬季賞与を支給予定の企業に「昨年の冬季賞与支給額と比較して、今年の支給予定額に変動はありますか？」とかがったところ、2015年に実施した調査と同様に「増額予定」と回答した企業は約2割、「減額予定」は約1割という結果になりました。

「増額予定」と回答した割合が高い業種トップ3は「メーカー」（38%）、「IT・情報処理・インターネット」（31%）、「サービス関連」（23%）となりました。「金融・コンサル関連」「広告・出版・マスコミ関連」は「減額予定」と回答した企業が0社という結果になっており、業界全体での業績好調さがうかがえます。従業員数別の支給額の変動についてもご紹介します。

【図2】 昨年の冬季賞与と比較し、支給額に変動はありますか？ ※業種別



【図3】 昨年の冬季賞与と比較し、支給額に変動はありますか？ ※従業員数別

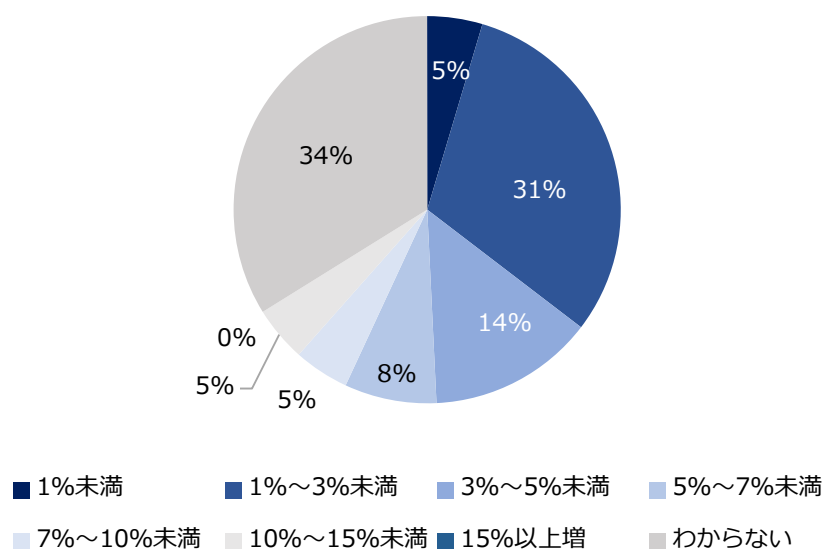


2：もっとも多かった増額率は「1～3%未満」、増額理由は「業績好調」。

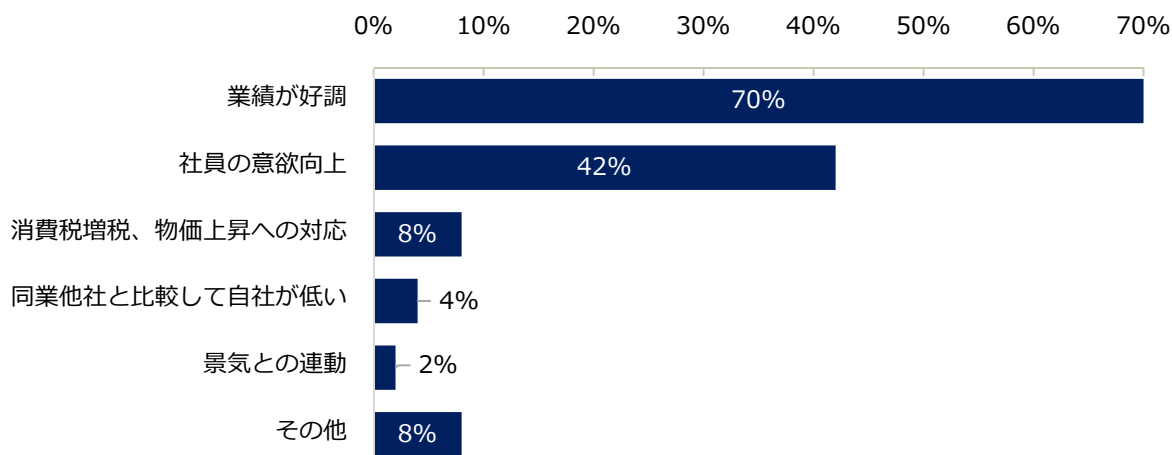
(図4、図5、図6、図7)

「冬季賞与を増額予定」と回答した企業に増額率をうかがったところ、もっとも多かったのは「1～3%未満」(31%)でした。また、増額する理由第1位は「業績が好調」(70%)、第2位「社員の意欲向上」(42%)となっています。「基本給の増額により、連動して賞与増額予定」(不動産関連)という声もありました。賞与減額予定の企業の減額率とその理由もご紹介します。

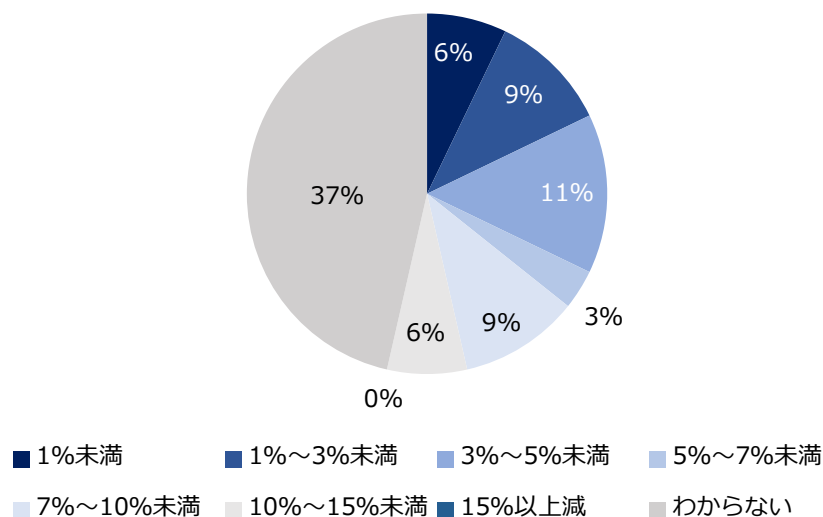
【図4】(増額予定と回答した企業) 昨年の冬季賞与と比較し、何%程度増加しそうですか？



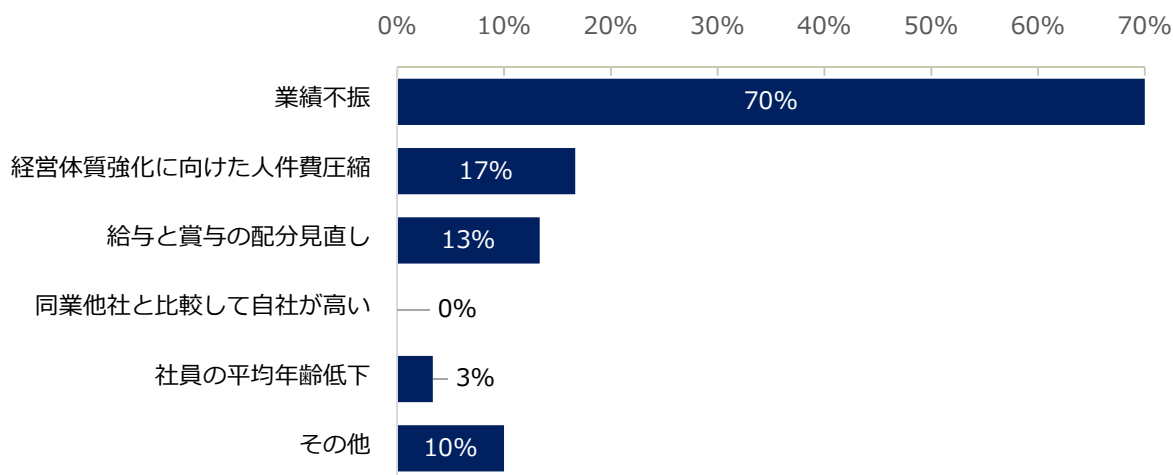
【図5】(増額予定と回答した企業) 冬季賞与を増額する理由をお教えてください。 ※複数回答可



【図6】（減額予定と回答した企業）昨年の冬季賞与と比較し、何%程度減少しそうですか？



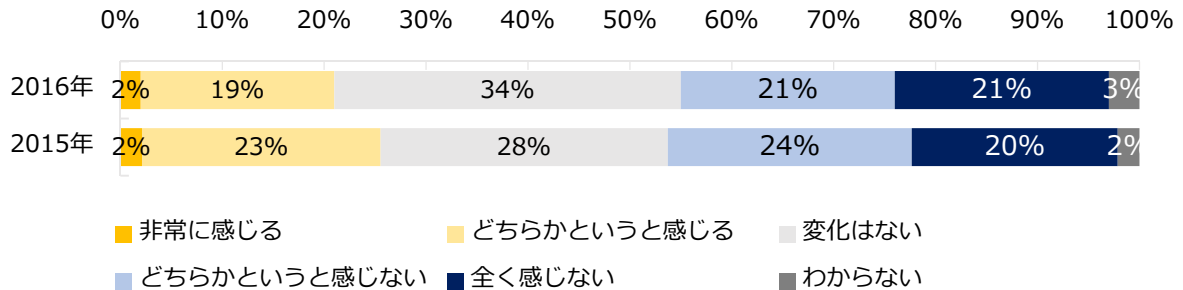
【図7】（減額予定と回答した企業）冬季賞与を減額する理由をお教えてください。 ※複数回答可



3：景気回復を「実感できていない」と回答した企業が、「実感できている」と回答した企業数を上回る結果に。（図8）

「昨年と比較して景気の上昇・回復を実感していますか？」とかがったところ、「どちらかというと感じない」「全く感じない」と回答した企業は39%。「非常に感じる」、「どちらかというと感じる」と回答した企業数（22%）を上回る結果でした。昨年と比較をすると「景気回復を感じる」、「景気回復を感じない」はいずれも減少し、「変化はない」という回答は増加。昨年の景況感と同等に感じている方が多いことが分かります。具体的な企業の声も紹介します。

## 【図8】 昨年と比較し、景気の上昇・回復を実感できていますか？



### 「非常に感じる」と回答した企業の理由

- 受注および生産量の増加が昨年より著しいため（メーカー）
- 自社の売上が右肩上がりが増加し、昨年よりも景気回復していると感じる（サービス）

### 「どちらかというと感じる」と回答した企業の理由

- 海外客が増加し、2020年の東京オリンピックの影響を大きく感じる（サービス関連）
- 採用が売り手市場で、なかなか求人が決まらないためどこも活況を感じる（広告・出版・マスコミ関連）

### 「変化はない」と回答した企業の理由

- 業績は回復しつつあるが、業界としては以前より大幅に需要が落ち込んでいるため（商社）
- 好景気の恩恵は大企業に偏っている印象（IT・情報処理・インターネット関連）

### 「どちらかというと感じない」と回答した企業の理由

- 売上が帯びておらず、個人消費が回復しているように感じない（金融・コンサル関連）
- 業界不振は昨年以上で、同業の大手でさえ軒並み下方修正をしているため（サービス関連）

### 「全く感じない」と回答した企業の理由

- 円高の影響で、海外の企業との競争が激しくなり行く末が不透明なため（メーカー）
- 就労人口の減少に伴い、景気の不透明感が強まっているから（IT・情報処理・インターネット関連）

### 【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査期間：2016年10月26日～11月22日
- 回答企業数：『エン 人事のミカタ』（<https://partners.en-japan.com/>）を利用している従業員数500名以下の企業252社

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：森本、大原、松田

<http://corp.en-japan.com/>

**エン・ジャパン株式会社**

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL：03-3342-4506 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com